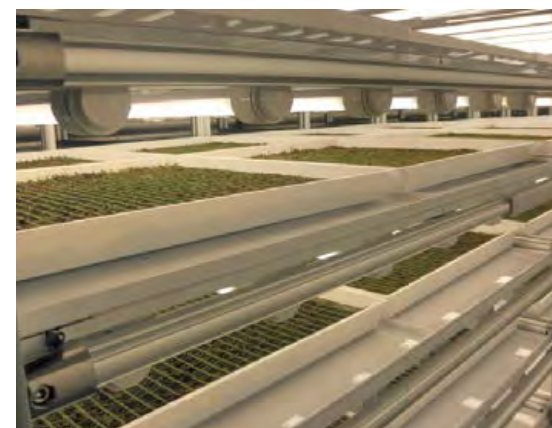


若狭から新産業の発信（電力供給地から環境緑化資材の産地へ）

繊維素材の機能性加工等を行う企業が、環境緑化用コケ事業に参入するため、平成25年に株式会社を設立。

若狭町に完全人工光密閉型植物工場を整備し、スナゴケを用いた緑化用コケマットを生産する。平成26年7月より本格出荷開始の予定。

認定日：平成26年5月30日



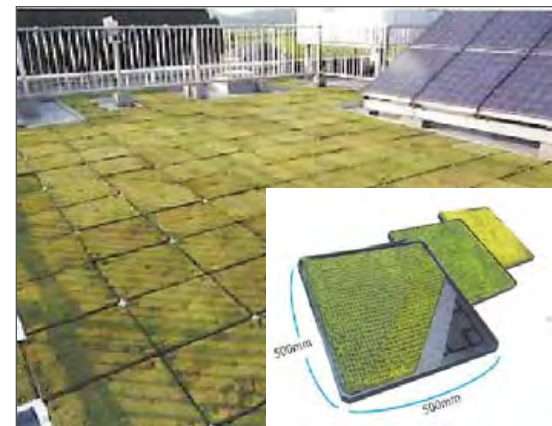
【総合化事業の目標】

電力供給地から温暖化対策資材である緑化用植物の産地を目指すことで新産業を創出し、地域の雇用拡大や休耕田等の活用を図り、地域全体の活性化へ繋げる。

【総合化事業の具体的な内容】

植物工場において緑化用コケを育成することで、生育期間の短縮と高品質なコケの計画的生産が可能となる。製品は、契約会社へ全量販売する。

地域の休耕田等を緑化用コケマットの 順化用地として活用することにより、耕作放棄地の解消等、地域農業の活性化に寄与する。



順化：自然環境に慣らすこと